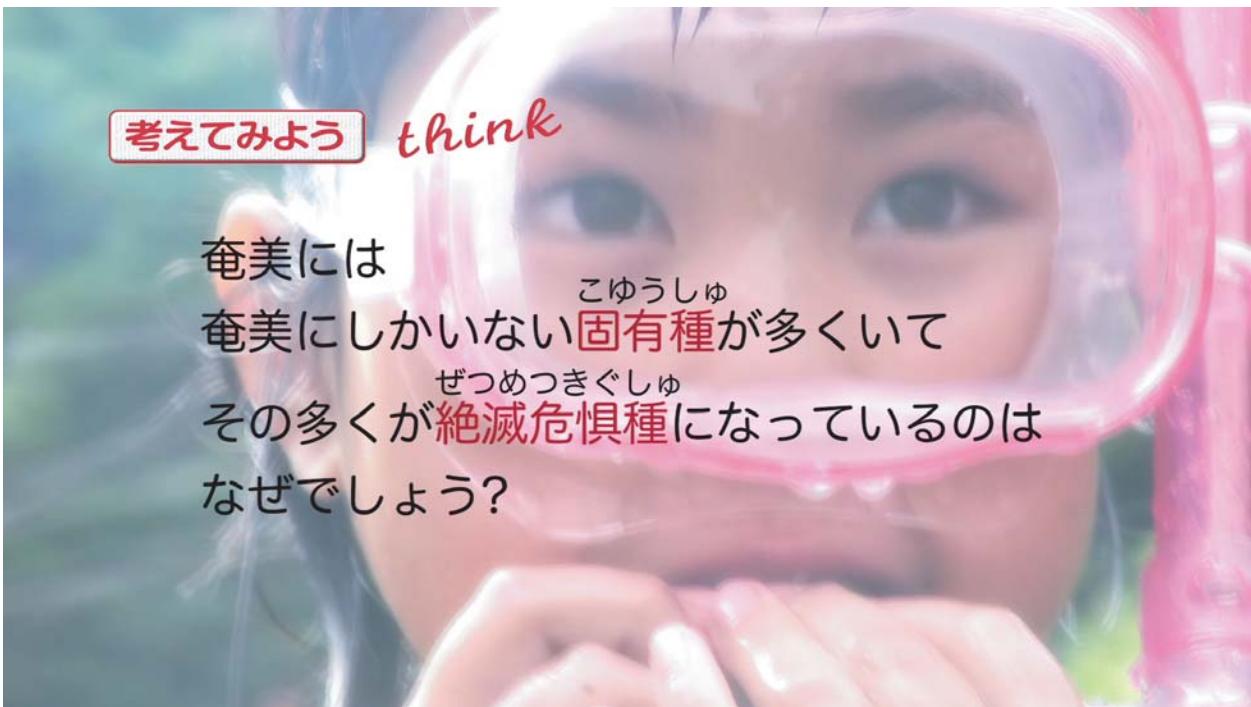


奄美に固有種が多いのはなぜ?



奄美には  
奄美にしかいない**固有種**が多くいて  
その多くが**絶滅危惧種**になっているのは  
なぜでしょう?

A  
よそから  
もってきたから

B  
まわりが海で  
出入りしやすく  
ないから

C  
台風などの天気  
がきびしいから

ヒント：東洋のガラパゴスと呼ばれている奄美群島

奄美群島をふくむ南西諸島は、かつてユーラシア大陸や日本列島と地続きだった時代があり、その当時に移動してきた生き物が、地殻変動によって個別の島々に別れたあとも、それぞれの環境に合わせて、独自に進化し生き残ってきました。これが固有種が多い理由の一つです。一方、ユーラシア大陸や日本列島にいた、同じ生き物のなかまは、後からやってきた、より強い生き物たちに滅ぼされてしまい、生き残ることができませんでした。

奄美群島などの固有種の生き物は、大昔の生き物にルーツを持つ種類の生き物が多いため、急激な環境の変化や新たな外敵に対して、抵抗力を持っていません。そのため、自然環境のバランスが崩れてしまうと、生きて行くことができなくなってしまい、絶滅してしまうおそれがあります。奄美の多くの生き物が絶滅危惧種になっているのは、このためです。